

公開・非公開の別

■公開 □部分公開

□非公開

## 2023年度 第2回 浜松市上下水道事業経営アドバイザー会議 議事要旨

1 開催日時 令和5年10月3日（火）午前9時30分～午前11時00分

2 開催場所 上下水道部住吉庁舎第1・2会議室

3 出席状況 委員 土居 英二（静岡大学 名誉教授）  
田中 範雄（公認会計士・税理士）  
村松 奈緒美（弁護士）  
前嶋 文明（浜松商工会議所工業部会長）  
山下 純乃（浜松ホテル旅館協同組合女性部長）  
佐々木 数馬（旧民営簡易水道管理者）

事務局 浜松市上下水道部上下水道総務課

※土居委員はZoomによる参加

※松本委員、野中委員は欠席

4 傍聴者 1人（一般：0人、記者：1人）

5 議事内容 （1）当局からの説明  
① 第1回会議の補足説明  
② 料金水準（総括原価）

6 会議録作成者 上下水道総務課課長補佐 大橋

7 記録の方法 発言者の要点記録  
録音有

## 8 会議記録

開 会

(3) 当局からの説明

① 第1回会議の補足説明

事務局… 資料「水道料金の見直し検討」に基づき説明

(上下水道総務課 中山専門監)

以下、質疑応答

山下委員… 経費削減についての質問に詳しく教えていただきありがとうございます。昨今の報道を聞いていると、大分県、三重県伊賀市などで人工衛星による漏水調査を導入しているということで、8ページにも人工衛星活用による実証実験の記載がありますが、成果や今後の見通しはどうですか。

事務局… 人工衛星を活用した漏水調査ですが、令和5年1月16日から4月28日までの期間で調査を行いました。半径100メートルの円の中に漏水があるであろうという箇所724ヶ所の報告を受け、それを基に市の職員が実際にその円の中を調査しましたが、9月25日現在で158ヶ所を調査したうち、漏水を発見したのが23ヶ所です。これは、衛星を使った調査だと1時間当たり6リットルほどの微量な漏水も把握しますが、実際に職員が調査するときは、人間の耳で調査する関係で1時間当たり1,000リットルぐらいの漏水じゃないと聞き取れないということで、全部を発見するのが難しいということです。どう活用していくかは、現在検討中です。

山下委員… 一長一短あるということでしょうか。他の自治体でもこれから人工衛星の利用が増えてくると思いますので、情報交換していただいて、さらに対応策ができるということを望んでおります。

前嶋委員… 経費節減の話の中で、委託料と人件費で相殺されているという話がありました。業務員や機械操作員が主に外部委託されて減っているという理解でいいと思いますが、事務職員があまり減っていません。外部委託で減らす分は、誰かに頼むだけです。結果的に費用が増加しなければ、評価できると思いますが、純粋な業務の合理化で、人件費を減らすということが必要だと思います。事務職員とか技術職員はそれなりに人数がありますがこの部分の対応はどうですか。

事務局… 人件費削減というのは大きなテーマであって、ご存知の通り行革審以降、上下水道部も多分に漏れず取り組んできたところです。ご覧の通り業務員、機械操作員は大きく減らしているところですが、一方で事務職員についても78人だったのが52人まで減らしています。業務の見直し、組織の見直しで合理化を進める中で減らした人数ということです。固定的な業務が多い中でも努力した結果だと認識しております。

前嶋委員… 民間は売り上げに対する労務費は下がってきていて、浜松市は人口

が減り水道を使う人も減っています。そういう中で事務職員、技術職員も減らせるような気がします。取り組んでいるとは思いますが改善点として見直していただけるとより市民の理解が得られるのかなと感じています。

事務局… 参考とさせていただきます。

田中委員… 27 ページの給水原価ですが、本市が1 m<sup>3</sup>あたり 127.26 円で、全国平均値が 167.74 円。すごく低いですが一番の要因は何ですか。川に恵まれているからですか。

事務局… 一番の要因が分かりませんが、確かに地形的な面が非常に大きいです。水道事業は動力費を多く使う事業です。自然流下による配水が可能な地形のため、ポンプアップしなくても済みますので、動力費を抑えることができます。

田中委員… 給水原価は、都市間ですごくばらつきがありますか。

事務局… データがそろっていないのでお答えできません。

村松委員… 給水原価は、水を1 m<sup>3</sup>作るコストだと思いますが、費用としては何が含まれていますか。修繕費用も含まれるのであれば先延ばしにして安くするようなこともありますか。

事務局… 給水原価の中には、修繕費を含む維持管理費が含まれ 127.26 円ということになります。

村松委員… 修繕すべきものはどんどん早くやっつけようということですがそこにお金をかけていけば、この給水原価は上がってくるということですか。

事務局… 修繕費がかかれば給水原価も上がります。

村松委員… 他都市と比較していないとのことでしたが、修繕費を抑えているため給水原価が低くなっているということはありませんか。

事務局… 予算を計上するにあたって、修繕費を抑えるという考え方は持っておりません。必要な修繕は行っております。

田中委員… 必要に迫られればやるしかないのですが、修繕費を先延ばすことはないのでしょうか。総括原価と給水原価は一緒ですか。

事務局… 同じ意味と考えていただければいいです。

(厳密には以下の違いがあります。)

- ・総括原価は経常費用から各事業体の任意の項目を控除
- ・給水原価は経常費用から一律の項目を控除

前嶋委員… 資産維持費は、23 ページに損益計算上は当年度純利益に含まれると書いてあります。新聞記事で2億1400万の赤字となっていますが、資産維持費を利益として入れてもこれだけの赤字だったということですか。

田中委員… 損益計算上、そもそも経費として資産維持費が含まれていないということではないですか。

事務局… 今まで資産維持費が総括原価に含まれていなかったのがその結果、22年度の決算は純損失を計上しました。総括原価の中に資産維持費

を含めていけば、多少なりとも利益が出てきたはずですが、含めてなかったため赤字になったということです。内部留保をしっかり確保していくためには、常に一定水準の当年度純利益を確保してないと立ち行かないという収支構造になっています。この中で今回赤字が出てしまったということは、過去の貯金を食いつぶして資金が一気に減ってしまったということです。この状態が続けば、近い将来、事業が立ち行かなくなるということになります。

前嶋委員… 資産維持費を利益に入れているということは、費用からは除かれているということですか。

田中委員… 総括原価に資産維持費は入っていないということではないですか。

事務局… 現行料金では資産維持費は入っていません。

前嶋委員… 今度から資産維持費を入れたいということで、入れた場合は、決算した時に上手く確保しておけば赤字にならないということですね。承知しました。

村松委員… 19 ページに漏水の状況が載っています。有収率を上げるには「給配水管」の漏水を減らさないといけないと思いますが、「宅内」と「給配水管」の漏水量はどのくらいですか。割合はどの程度ですか。

前嶋委員… 宅内と給配水管ではどちらが漏水の量が多いのかということです。

事務局… 確認します。

前嶋委員… 宅内の方が多いのであれば、知らないうちに漏水してお金をもらえなくなっていますので、対応方法を考えないといけません。給配水管の方が多いのであれば、給配水管のメンテナンスが悪いのではないかという話になります。

事務局… 資料の確認に時間がかかるようなので先に進めさせていただきます。

前嶋委員… カーボンニュートラルは、避けて通れない問題で、地球環境を守るために積極的にやるべきです。ここへの費用は増えるといった説明をした方が今の時代に合っていますし、理解されるのではないのでしょうか。

事務局… ありがとうございます。先ほどの宿題については、後程お答えさせていただきます。

## ② 料金水準（総括原価）

事務局… 資料「水道料金の見直し検討」に基づき説明

（上下水道総務課 中山専門監）

以下、質疑応答

土居委員… 財政シミュレーションの支出のグラフを見てみると、23年まで右肩上がりで修繕費などが増えています。そこから先のシミュレーションでは、ほとんど横ばいという想定になっていますが、増えることはないですか。

直近3年を見ると右肩上がりなのに急に横ばいになるというのは、

理解できないのですが。その理由を教えてください。

- 事務局… 値上げを市民に説明していく中で、コストを余りに過大に見込みすぎた形で説明していくと理解が得られないのではないかとというのがまずあります。そういった前提で試算した結果、不足が生じたら元も子もないのでその部分については資産維持費、最終的な③のパターンで資金残高 30 億円確保という説明させていただきましたけども、そこがバッファとして吸収するという考え方で試算をしております。
- 土居委員… これをずっと右肩上がりで見込んでいくとなると改定率がとても 19.9%が収まらなくて、20%台とか高くなっていく可能性がありますけど、この前提条件で料金設定して後で困る、資金が不足するという心配はないのでしょうか。議会の理解が得られないし、住民にもちょっと納得していただけないというのは、政治判断だと思いますけども、ここは客観的にはこうなりますという予測値は持っておかれた方がいいと思います。後ではころびが出てきますので。いかがでしょうか。
- 事務局… 確かに現時点ではこの横ばいの形で見込んでいる試算ですので、もう一つの試算として、素直な試算を持っておくというのは、有効かと思っておりますので、そこは参考にさせていただきたいと思っております。素直な形で見込んだ場合の試算結果については、次回できればお示しさせていただければと思っております。
- 土居委員… 参考値として計算をされた方がいいかと思っております。
- 山下委員… 私も土居委員の考えと一緒に 23 年をピークにほぼ横ばいというのは、物価上昇とかを考えると有り得ませんし、現実的ではない気がします。支出の見込みを甘く見積もるとまた値上げということになりかねないので、算出根拠を押さえていくことが重要ではないでしょうか。あと資料 36 ページの支払利息の利率は、1.5%になっていますが、固定金利なのか、変動金利なのかどちらでしょうか。
- 事務局… 借入利率は、固定金利です。ただし、その借り入れ時期によって利率は変わります。直近の借入利率は 1.4%です。
- 田中委員… 企業債の償還期間は、10 年くらいですか。
- 事務局… 40 年です。
- 田中委員… 43 ページの厚生労働省水道課長通知で資産維持費は 3%を標準とするとなっていますが、どの程度守らなければいけないのでしょうか。
- 事務局… 参考値と思っていただいて結構です。
- 田中委員… 料金改定のため試算の時の参考値ということですか。
- 事務局… 実際のところは各自治体の判断に委ねられています。
- 田中委員… 損益計算書に入るのでしょうか。あくまで料金算定の試算の時にこれを加味しろということでしょうか。
- 事務局… 決算上の書類では出てきません。

- 前嶋委員… 支出の見通しは、皆さんから質問があったように、2021 から 3 年間で上がっていて 2023 年からは横ばいとなっています。2023 年以降を横ばいにするなら、これから努力して費用を増やさないようにしますという説明なら分かります。費用が横ばいなのに蓋を開けてみたら、水道料金は 2 割も上げないと赤字になるということだと理解されないとと思います。
- 必要な資産維持費を入れると水道料金を 40% も上げないといけません、それでは市民に申し訳ないので費用を圧縮して 20% にしますという説明より、ストレートに今は費用が上がっているので、必要な費用は上げたうえで今後努力していくという説明の方が理解されるのではないのでしょうか。最近、いろいろなものが上がっていますから、単価が上がるのは致し方ないので、その部分をしっかり理解してもらうような説明をした方がいいと思います。
- 事務局… 非常に貴重な意見いただきまして、ありがとうございます。説明の仕方について考えさせていただきます。
- 村松委員… 資産維持費というものは、必要な修繕のために内部留保し必要な時に使うとのことですが、45 ページの資産維持費を仮に 3% とした場合、資金残高がどんどん積み上がってきています。これはどういうことですか。資産維持費として計上したものは修繕に使っていくのではないのでしょうか。
- 田中委員… 修繕というよりも大きな設備投資のときに使うものではないでしょうか。
- 村松委員… そういう計画と合わせるとその大きな金額のときにはこれだけ使えますからというようなことですか。
- 田中委員… 将来の設備更新の時のために毎年維持しようというのが資産維持費です。減価償却費が資金として留保されるが企業債の償還に充てられて、将来の更新の費用に充てることができないから、資産維持費としてとっておくという話ではないのでしょうか。
- 村松委員… 2029 年までは大きな設備投資をする予定がないので、資金が貯まるということですか。
- 田中委員… 大きな設備投資はいつごろの予定ですか。
- 村松委員… 施設の更新計画があるのであれば、これぐらい貯まっていなければいけないという話がでてくるとと思います。
- 事務局… 37 ページにアセットマネジメント計画のグラフがでています。今後 50 年の平均値として、約 62 億円が必要になってきます。直近の 5 年、29 年度までの 5 年に限ってみますと、それを下回る形で予定しているので資金が積み上がっているということになります。
- 村松委員… 先ほどこんなに内部留保が積み上がるのは、市民に対してちょっと理解が得られないという話がありましたが、将来の設備投資のためにはこれぐらいは必要だということが基本にあるのであれば、必要

性がある中でどこまでどう削っていいのかという話になりますのでその辺を提示していただきたいです。

事務局… 次回、提示させていただきます。

田中委員… 電気代も上がり水道料金も上がると生活している人は大変です。

事務局… 背景はどこも一緒だと思いますが、どうしても時期が重なってきます。

田中委員… 電気代が上がっているから水道料金も上げないといけなくなるということですね。

事務局… 他にご意見はよろしいでしょうか。もしよろしければ、この今回の議事については以上とさせていただきますが、先ほどご質問いただきました漏水量についてご説明させていただきます。

事務局… 19 ページの表、2022 年度の宅内漏水件数が 2999 件とありますが、漏水量としましては、22 万 6000 トンです。一方で道路漏水は、591 万トンになります。割合にして宅内漏水は 4 %、道路漏水は 96%になります。

前嶋委員… 漏水を防ぐために設備改修が必要で、そのために資産維持費が必要ということですね。

事務局… ありがとうございます。非常に貴重な意見をいただきましたので、今後活かしてまいります。それでは改めまして以上をもちまして閉会とさせていただきます。長時間にわたり活発なご議論ありがとうございました。

閉会